キッズコミュニケーション

PICO

・ピコ・

vol.5

ECCジュニアのはじめてえいご

Merry Christmas, Patty!

メリークリスマス、パティちゃん！

取扱説明書

SEGA TOYS

©ECC JUNIOR 2002 ©SEGA TOYS 2002

ピコ専用絵本ソフト

ECCジュニアのはじめてえいご

Merry Christmas, Patty!



「楽しく遊びながら、学べる。」をコンセプトに

セガトイズの**ピコ**と**ECCジュニア**のスペシャルコラボレーション! ECC Junior PICO デビュー!

ピコって何?

ピコは楽しく遊びながら、さまざまなことが学べるキッズコンピューターです。



ピコは発売以来、3〜7歳のお子さまがいるご家庭を中心に本体290万台以上、ピコソフト970万本以上をリリース、たくさんの子どもたちやお母さんから愛されてきました。
お子さまが勉強を意識することなく、自然と学べるキッズコンピューター。それがピコです。大好きなキャラクターたちが先生になって、いっしょにゲームなどで遊びながら、いろいろなことが学べます。
ピコで学ぶことの楽しさやおもしろさを体験すれば、自然と勉強も好きになります。
ぜひ、お子さまの情操教育にピコをお役立てください。

小さなお子さまもひとりで遊べるかんたん操作。

絵本をめくってテレビの画像を変えたり、ボタンを押して知育ゲームで遊んだり、ペンを使って絵や文字をかいたりと、操作もかんたん。小さなお子さまでも、ひとりで遊ぶことができるので安心です。また、ソフトタイトル数も現在250タイトルを超え、その中の半数以上は、男の子も女の子も大好きな人気のキャラクター（ドラえもん・アンパンマン・ハローキティ・ディズニーなど）がナビゲーター役となって登場し、お子さまがすんなりと勉強に打ち解けられるような工夫が施されています。

豊富な知育テーマの絵本ソフト!

ピコソフトには、ひらがな、数字、アルファベット、パソコン、お絵かき、お手伝い、交通ルール、入園入学体験など、3〜7歳までに身につけたい知育テーマの絵本ソフトがたくさん用意されています。小学館・学研・講談社・くもん（敬称略）といった幼児教育のプロフェッショナルに作成・監修していただいたソフトも多数ご用意。

ECCジュニアって?

●ECCジュニアは児童英語教育のパイオニアです。

ECCジュニアは創立41周年を迎えるECC外語学院を母体とした全国ネットの教室です。1980年の創立以来、地域の皆さまから親しまれ、信頼をいただいて、たゆまぬ努力を続けています。

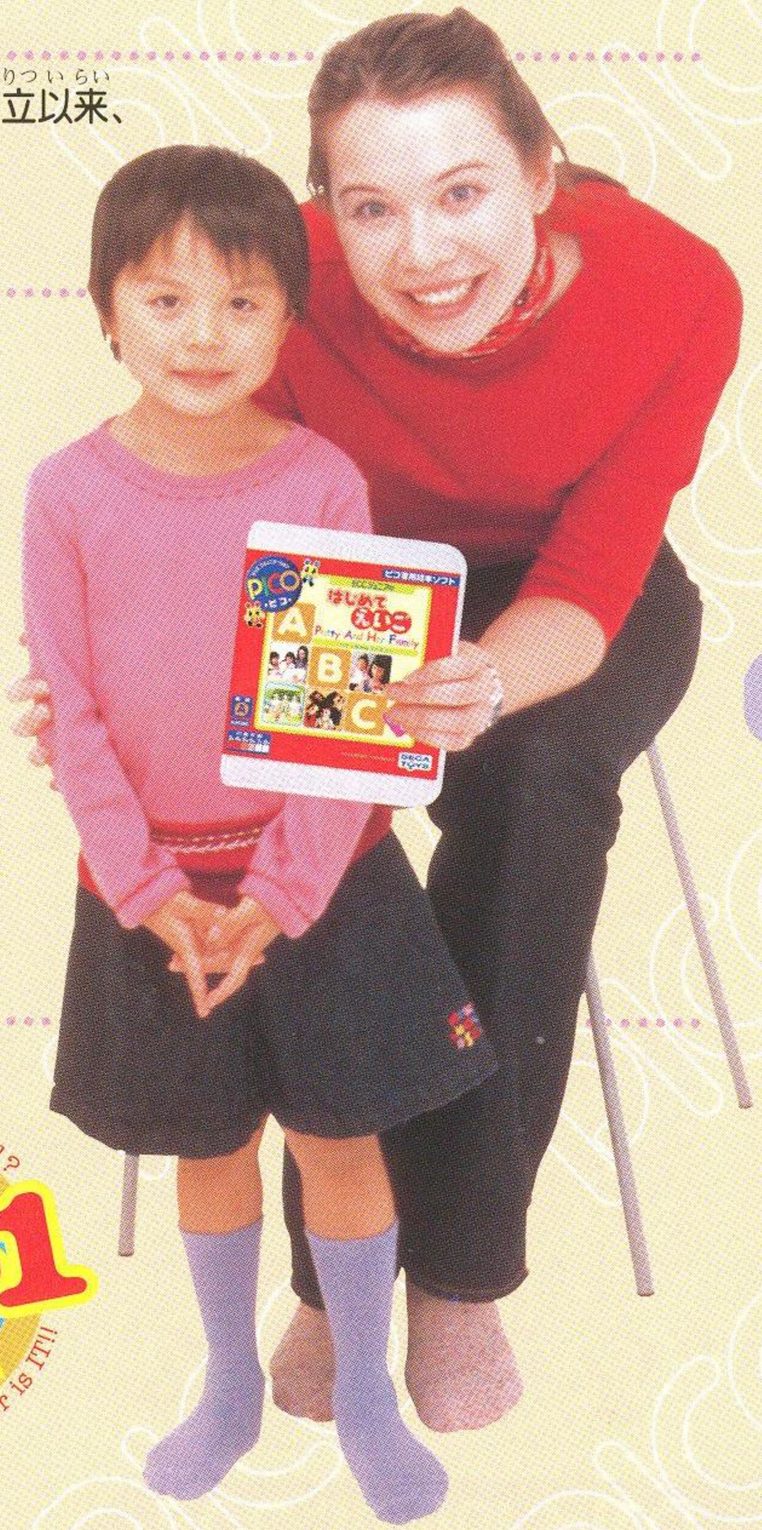
●ECCジュニアはNO.1主義!

その6つのポイントは…

1. 信頼をベースにした全国10,300の教室数、そして生徒数22万1,000人。
2. 児童英語教育のパイオニアとしての伝統と実績。
3. 熱意とやさしさを持った優秀な講師。ECCジュニアの先生は、一人ひとりが「すごくまじめ、だけど楽しい」というECCのイメージそのままです。
4. 他のどこにもない、オリジナル教材。日本の子どもたちが学びやすい、選び抜かれた自信作です。
5. レッスンの楽しさ。しっかりとしたレッスンプランと先生の工夫で、「楽しくってたまらない、しかも確かな力が身につくレッスン」を行っています。
6. 教室への通いやすさ。ECCジュニアの教室は、あなたの自宅のすぐ近く。先生が一人ひとりの成長を地域でじっくり見守り、確実に力を伸ばしていきます。

●レッスンが楽しい!

ECCジュニアのレッスンは少人数制。もちろん、主役は生徒たちです。
幼児・児童英語教育のスペシャリストである講師が、親身な指導で「一人ひとりの力を最大限に」引き出します。
生徒たちは生き生きと毎回のレッスンに通ってきて、無理なく、楽しみながら「ホンモノの英語力」をしっかりと身につけています。



Why is ECC Junior No.1?
NO.1
Because ECC Junior is IT!!

ECCジュニアだから、期待できる。安心できる。

ECCジュニアの楽しさをPICOソフトで完全パッケージング！

「ECCジュニアのはじめてえいご」シリーズ全6巻で登場。



※写真は開発中のパッケージです。
実際の商品とは多少異なる場合があります。

コミュニカティヴな英語へ、はじめの一歩！

完全ネイティヴな英語音声（英語圏外国人による音声収録）のPICOソフトです。「ECCジュニアのはじめてえいご」シリーズは、英語がまったく初めてのお子様でも、英語を習っているお子様でも、楽しく遊んでいるうちに英語学習できるソフトです。ピコならではのインタラクティブ性で、お子様達のペースにあった学習ができます。英語が苦手というご家族にも、日本語訳が載っている取扱説明書がついていますので、お子様に質問された時も安心です。
是非、コミュニカティヴな英語へはじめの一歩としてお役立てください。





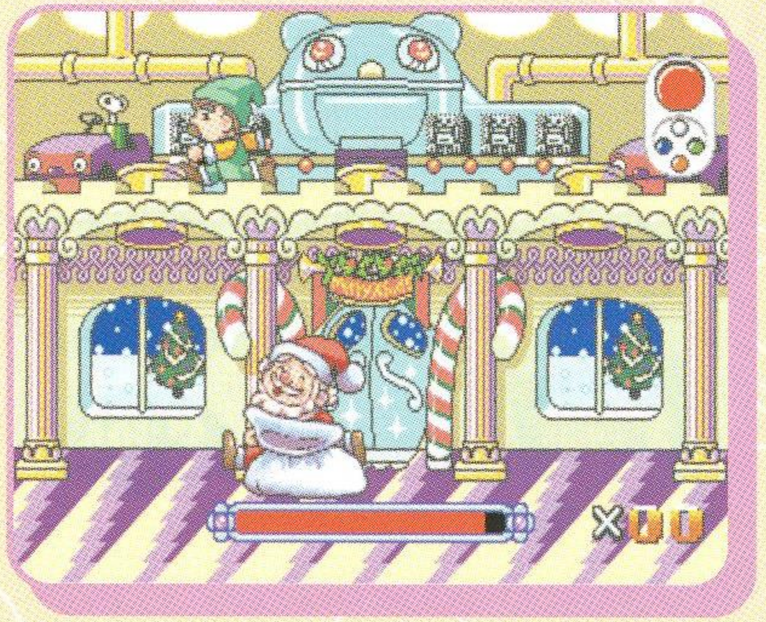
※写真はECCジュニア教室の様子です。

かわいいキャラクターと遊んで、楽しく学ぶ!!

ECCジュニア教室の教材にも登場するパティちゃんを主人公にしたストーリーと、絵本最終ページには各巻ごとに違うキャラクターが登場するピコソフトです。内容はお子様の身近な出来事を中心にすべて英語での展開となっています。可愛いキャラクターの動作や、グラフィックで、英語が初めてのお子様でも理解し学んでいただけます。家の中での会話や物の名前、食べ物、動物、色など、ソフト毎にテーマを設け、楽しい内容でお子様を自然に英語の世界へ惹き込みます。ピコならではのイベントやゲームで、英会話や英単語を楽しく学んでください。



ECCジュニアピコソフト全6巻にはECCジュニアが3〜5歳を対象に運営している英語教室で学ぶ単語が入っています。
ECCジュニアピコでは、まず初期画面やイベントで英語を紹介しています。そして、そこで覚えた英語を使ってゲームをするようになっています。お子様が英語の理解面でなかなかゲームが出来ずに困っているようであれば、初期画面やイベントでもう一度英語を確認するようアドバイスをしてあげてください。お子様がゲームのやり方がわからないようであれば、ことばで説明するよりも実際にやり方をみせてあげてください。



※写真は開発中の画面です。
実際の商品とは多少異なる場合があります。

ECCジュニアのはじめてえいご ソフト内容のご紹介



vol.1

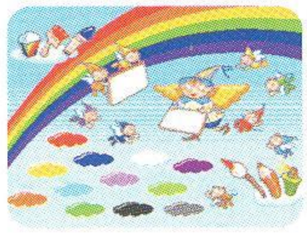
Patty And Her Family

テーマ：パティちゃんファミリー



パティの1日です。パティや家族の自己紹介から始まり、パパやママのお手伝いをしながら家具や台所、洋服の名称などを学べます。



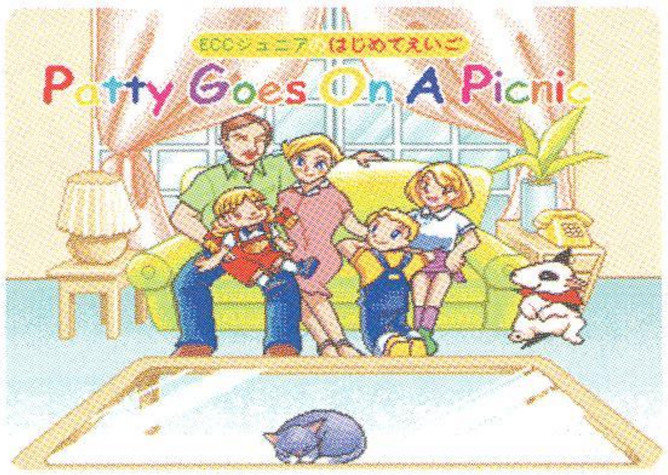




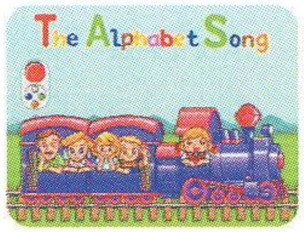
vol.2

Patty Goes On A Picnic

テーマ：パティちゃんのピクニック



パティが家族と一緒にピクニックに行きます。お店や乗物、公園内の遊具の名称などを学べます。



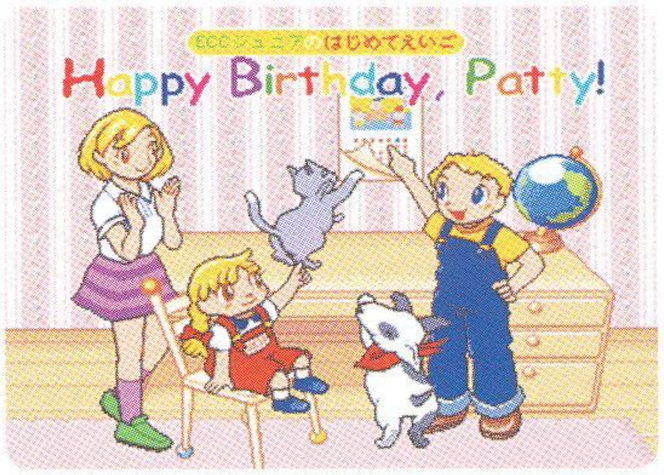




vol.3

Happy Birthday, Patty!

テーマ：パティちゃんのお誕生日



パティの誕生日です。スーパーで買い物して準備をし、パーティーを開きます。電話でお友達を招待します。



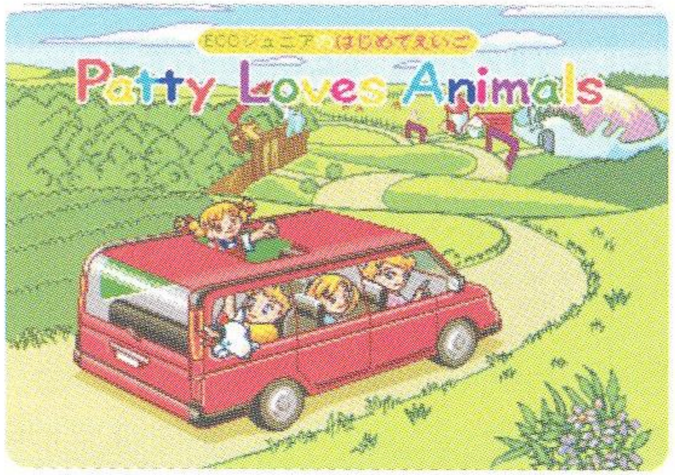


vol.4



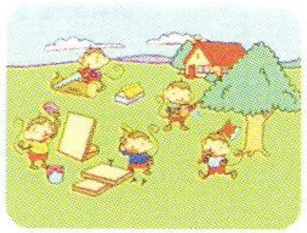
Patty Loves Animals

テーマ：動物大好き、パティちゃん



パティは、家族といっしょにおでかけです。
サファリパークや水族館、牧場にいる動物の名前などを学べます。





vol.5



Merry Christmas, Patty!

テーマ：メリークリスマス、パティちゃん！



今日は、クリスマスイブです。
ツリーの飾りやおもちゃなどを覚えましょう。



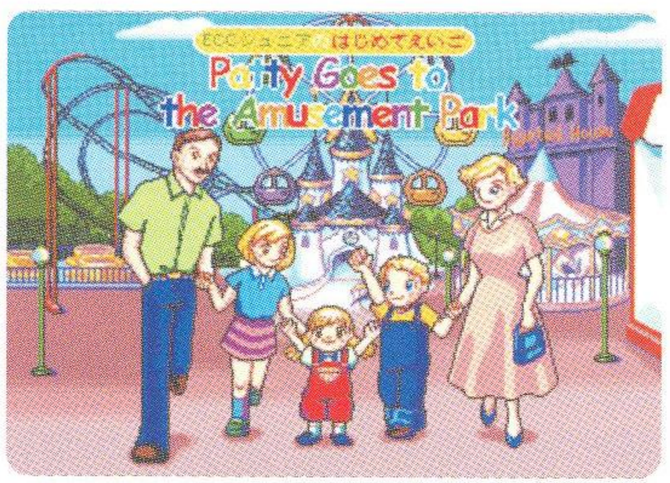


vol.6



Patty Goes to the Amusement Park

テーマ：パティちゃん遊園地に行く



今日は家族で遊園地にやってきました。
乗り物の名前や、カフェテリアのメニューなどを学べます。





※写真は開発中の画面やパッケージです。実際の商品とは多少異なる場合があります。

「ECCジュニアのはじめてえいご」の内容

	各巻タイトル	1ページ	2ページ	3ページ	4ページ
Vol.1	Patty And Her Family パティちゃんファミリー	リビングルーム 家具の名前を覚えよう パパのお手伝いをしよう	キッチン 台所用品の名前を覚えよう ママのお手伝いをしよう	子供部屋 家具、洋服の名前を覚えよう ポーラ、ケビンと遊ぼう	お絵かき キャプテンレインボー画伯とお絵かきしよう 文具、色を覚えよう
Vol.2	Patty Goes On A Picnic パティちゃんのピクニック	街中 建物、乗り物の名前を覚えよう ABCソングを歌おう	ピクニック フリスビーをしよう バーベキューを焼こう	公園 遊具の名前を覚えよう 昆虫の名前を覚えよう	お絵かき ピーター＆サムとお絵かきしよう 反対語を覚えよう
Vol.3	Happy Birthday, Patty! パティちゃんのお誕生日	マーケット 食品の名前を覚えよう ショッピングをしよう	お誕生日会の準備 ケーキの飾りつけをしよう 電話をしよう	お誕生日会 食べ物を覚えよう プレゼントを開けてみよう	クラフト 3匹の子豚たちとクラフトをしよう 手芸・ジオラマ・工作をしよう
Vol.4	Patty Loves Animals 動物大好き、パティちゃん	サファリパーク サファリパークにいる動物の名前を覚えよう 数や左右を覚えよう	水族館 水族館にいる魚や動物の名前を覚えよう イルカと遊ぼう	牧場 牧場にいる動物の名前を覚えよう 動物の鳴き声を知ろう	クラフト 5匹の仔ザルたちと遊ぼう オノやノコギリなどの道具を使おう
Vol.5	Merry Christmas, Patty! メリークリスマス、パティちゃん！	クリスマスの準備 おもちゃの名前を覚えよう お菓子作りの材料を覚えよう	サンタクロースがやってきた！ 動作を覚えよう どんなプレゼントをくれるかな？	サンタクロースが他の街へ行くよ 上下を覚えよう 左右を覚えよう	クリスマス ニーモと一緒にツリーやクリスマスカードを作ろう クリスマスソングを歌おう
Vol.6	Patty Goes to the Amusement Park パティちゃん遊園地に行く	遊園地 乗り物の名前を覚えよう モンスターをやっつけよう	カフェテリア 食べ物の名前を覚えよう アイスクリームを選ぼう	パレード ダンスをしよう 魔法で変身!	ダンス＆ソング ジャッキーと歌をうたいながらダンスをしよう 体の各部分の言い方を覚えよう

キャラクター紹介

Patty（パティ）　主人公

活発な女の子。
6歳。



Paula（ポーラ）

パティのお姉さん。
13歳。



Kevin（ケビン）

パティのお兄さん。
8歳。



Steve（スティーブ）

パティのパパ。
38歳。

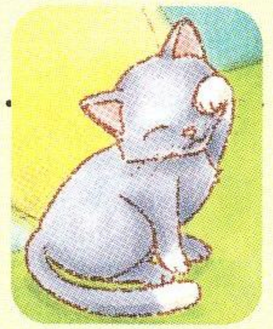


Margaret（マーガレット）

パティのママ。
35歳。



Mittens（ミトン）



Max（マックス）



健康上の注意

ごくまれに強い光の刺激や点滅、テレビ画面などを見ていて、一時的に筋肉のけいれん・意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、ピコで遊ぶ前に必ず医師と相談してください。また、画面を見ていてこのような症状が起きたときは、すぐに医師の診断を受けてください。

ピコを楽しむときは、部屋を明るくし、目に負担がかからないようテレビ画面から十分離れてください。また、健康のため、1時間ごとに10～20分の休憩をとり、疲れているときや睡眠不足のときを避けてご使用ください。長時間のご使用またはテレビ画面に近づいてのご使用は、目が疲れることがあります。ご注意ください。

使用上の注意

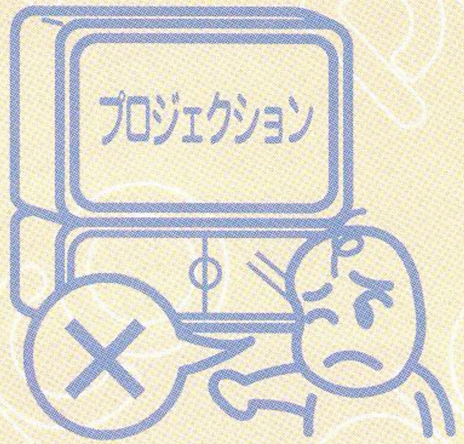
●電源OFFをまず確認！

絵本ソフトを抜き差しするときは、必ず本体のパワースイッチをOFFにしておいてください。



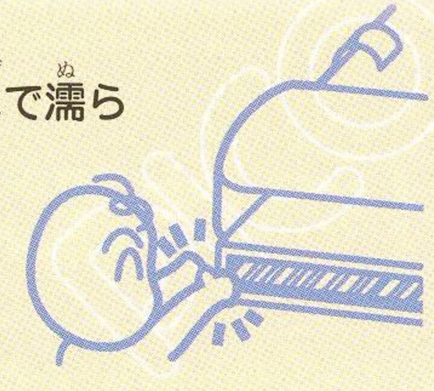
●プロジェクションテレビには接続しない！

ピコをプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式のテレビ）に接続すると、残像光量による画面焼けが生じる可能性があるため、接続しないでください。



●端子部には触れないで！

絵本ソフトの端子部に触れたり、水で濡らしたりすると故障の原因になります。



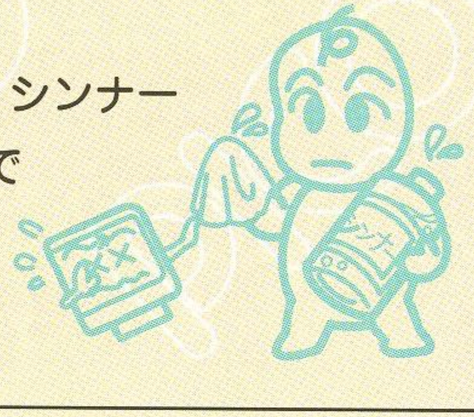
●保管場所に注意して！

絵本ソフトを保管するときは、極端に暑いところや寒いところ、湿気の多いところを避けてください。



●薬品を使って拭かないで！

絵本ソフトの汚れを拭くときに、シンナーやベンジンなどの薬品を使わないでください。



●絵本の扱いはていねいに！

絵本のページを折ったり、濡らしたりしないでください。また、お子様が絵本に落書きなどしないよう注意してください。



●絵本をはがさないで！

絵本の最後のページを、台（カートリッジ）からはがさないようにしてください。



●絵本ソフトは精密機器！

落とすなどの強いショックを与えないでください。また、分解は絶対にしないでください。



株式会社 **セガトイズ** 〒111-0052 東京都台東区柳橋1-4-4 ヨシナガビル

■商品に関するお問合せ先
（株）セガトイズ　お客様相談センター 〒111-0052 東京都台東区柳橋1-3-11 東和ビル
ナビダイヤル：0570-057-080　電話受付時間：月～金（除く祝日）10：00～17：00
※ダイヤル通話料がかかります。※携帯電話及びPHSからはご利用いただけません。一般の電話をご利用ください。

■故障・修理の際の発送先
（株）セガトイズ　お客様サービスセンター
〒285-0802 千葉県佐倉市大作1-3-4
TEL：043-498-2610
ホームページアドレス：http://www.segatoys.co.jp

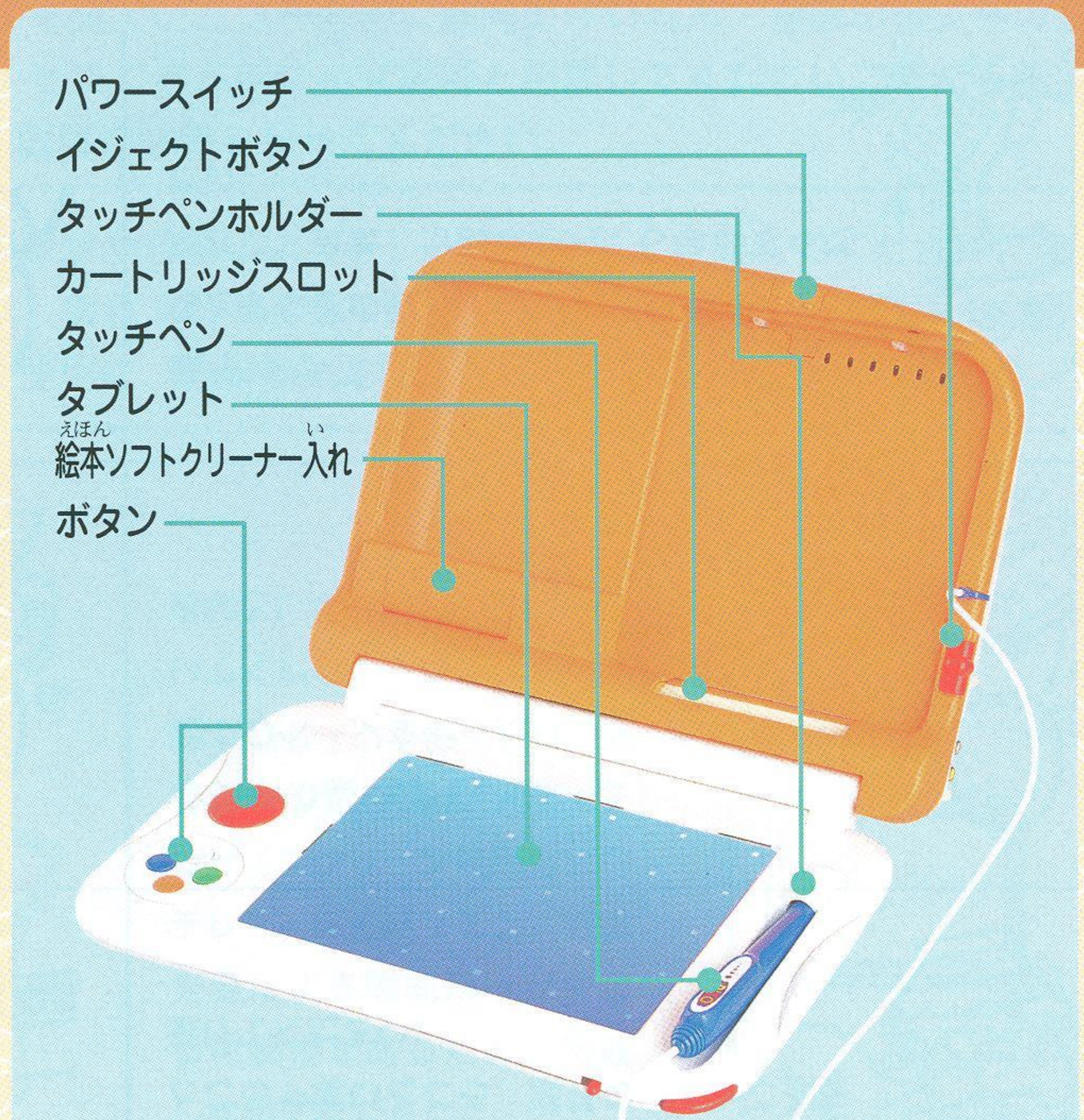
各部の名称

このたびはピコ専用絵本ソフト「ECCジュニアのはじめてえいご Merry Christmas, Patty!（メリークリスマス、パティちゃん！）」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

お子様といっしょに、ピコの世界をより楽しんでいただくため、絵本ソフトをご使用の際には、この取扱説明書をあわせてご覧ください。

ピコ本体によってボタンの色、形状が異なる場合があります。

注）本製品は日本国内専用です。



※この写真はキッズコミュニケーションピコ（HPC-0009）です。

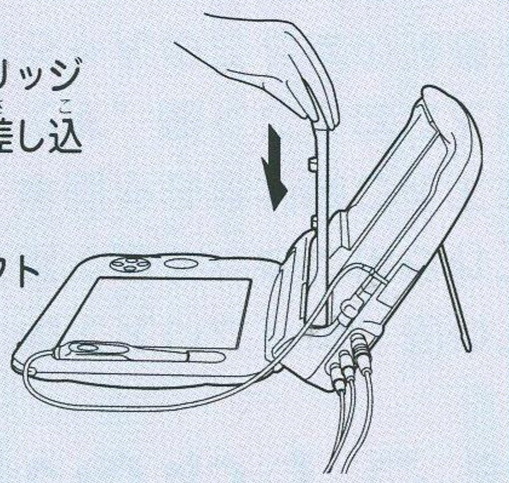
始める前にピコに絵本ソフトを正しくセットしてください。

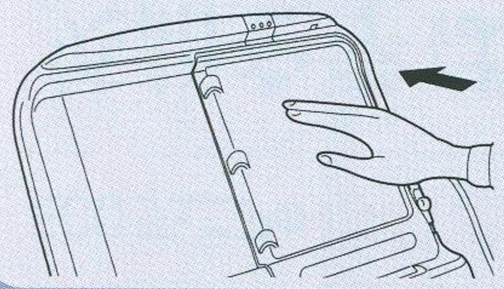
1 カートリッジスロットに絵本ソフトを差し込みます。

●パワースイッチがONのまま絵本ソフトを抜いたり差し込むと故障の原因となりますので、パワースイッチがONのときは絶対に絵本ソフトを抜き差ししないでください。

●絵本を閉じた状態で、カートリッジスロットの奥までしっかりと差し込みます。

ななめに差し込むと、絵本ソフトが取り出せなくなる場合があるので、ご注意ください。



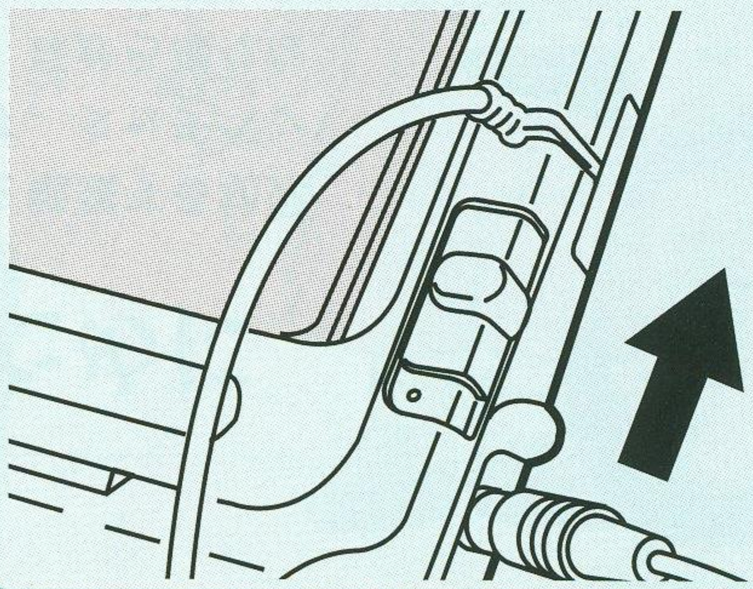


●「カチッ」と音がするまでうしろ側へ押してください。

2 本体のパワースイッチをONにすると、タイトルが現れます。

●必ずカートリッジスロットに絵本ソフトを正しくセットしてから、パワースイッチをONにしてください。

この説明はキッズコミュニケーションピコ（HPC-0009）を例にしています。それ以外のピコはパワースイッチの位置が異なります。



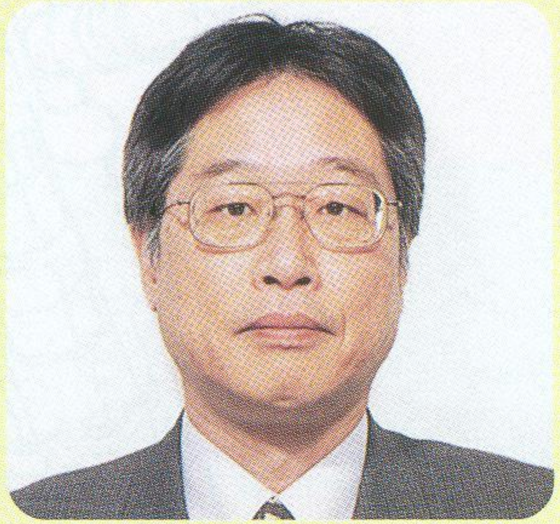
英語を学ばれるお子さまのために

『ECCジュニアのはじめてえいご』は、初めて英語を勉強する幼児のみなさんが、楽しく英語で遊ぶために作られています。タッチペンで色々クリックすると、単語や会話が聞こえてきます。耳から様々な英語をインプットするのです。聞くことはことばのスキルの基礎となるものです。それは、赤ちゃんのことばの発達を考えればすぐにわかります。たくさん聞くことが、ことばの習得を可能にする唯一の方法です。

ピコで遊んでいっぱい英語を聞いたら、お子さまの日常生活で英語を使ってみるのがいいでしょう。コップに水を注いでいくと、やがて水があふれるように、英語が口をついて出てくるには、時間が必要です。ですから、無理に話すことを求めないようにしてください。

アルファベットやスペリングを読んだり書いたりという文字の学習は、あせらないようにしましょう。聞いたり、話したりすることに十分慣れてから、お子さまの興味に応じて考えていけば十分です。

ピコでいっぱい遊んで、英語が大好きなこどもたちがどんどん増えることを願っています。



ECCジュニア
教育研究所　所長
北川　隆史



ECCジュニア
教育研究所
エデュテイメント プランナー
平　奈美子

A B C D E F G H I

J K L M N O P Q R

S T U V W X Y Z





ECCジュニアのはじめてえいご

Merry Christmas, Patty!

メリークリスマス、パティちゃん！

表紙にするとサンタがやってくる様子を表示します。



Ho! Ho! Ho!
（ほっ ほっ ほ〜！）
Merry Christmas.
（メリークリスマス。）
I've got some presents for you.
（プレゼントがあるよ！）

★がついたものに🖊でさわることができます。

※約60秒間未入力の場合は“Click on the book.”（絵本を押してね）と音声がでます。

1. Merry Christmas, Patty.（メリークリスマス、パティちゃん！）
2. It's Christmas Eve.（今日はクリスマスイブよ。）
   Will Santa Claus come?
   （サンタクロースは来てくれるかな？）
3. Wow!（わ〜お！）
   I'm so excited!（ワクワクするね。）
4. It's snowing!（雪だわ。）
   We're having a White Christmas.（ホワイトクリスマスね。）
5. Bow-wow.（ワンワン。）
   Woof-woof.（ワフワフ。）
6. snow（雪）
7. Christmas tree（クリスマスツリー）

もくじ



1ページ　It's Christmas Eve（今日はクリスマスイブ）…… 17

●Santa's Workshop（サンタさんのおもちゃ工場）…… 19

●Let's Make Some Sweets（お菓子を作ろう）…… 21

2ページ　Here's Santa（サンタがやってきた）…… 23

●The Chimney Game（煙突ゲーム）…… 25

●Christmas Eve Dreams（クリスマスイブの夢）…… 27

●Don't Wake the Child（子供を起こさないでね）…… 29

3ページ　Thank You, Santa（ありがとう！サンタ！）…… 31

●Watch Out for the Stars（お星さまに気をつけて！）…… 33

●Where Next?（次はどこ？）…… 35

4ページ　It's Christmas（クリスマスだよ）…… 37

●Let's Sing "We Wish You a Merry Christmas"
（「We Wish You a Merry Christmas」を歌おう！）…… 41

●Let's Decorate the Christmas Tree
（クリスマスツリーの飾り付けをしよう）…… 43

●Let's Make a Christmas Card（クリスマスカードを作ろう）…… 45



It's Christmas Eve

今日(きょう)はクリスマスイブ

☆ を🖌でさわるとゲームやイベントが始(はじ)まります。

★ がついたものに🖌でさわることができます。

クリックポイントの英文と和訳

1 It's Christmas Eve
（今日はクリスマスイブ）

2 I wonder what Santa's workshop is like.
（サンタのおもちゃ工場はどんなのかしら？）
※詳細は本紙 P19

3 This one goes here.
（これはここだね。）

4 Help me hang up the lights, Patty.
（パティ、ライトを掛けるのを手伝って。）

5 It looks great!
（きれいだよ。）

6 Let's make some sweets.
（お菓子を作りましょう。）
OK!
（いいよ。）
I'll help.
（手伝うよ。）
※詳細は本紙 P21

7 armchair
（ひじ掛け椅子）

8 Max.
（マックス。）
Woof-woof.
（ワフワフ。）

9 Mittens.
（ミトン。）
Meow.
（ニャー。）

10 Christmas tree
（クリスマスツリー）

11 firewood
（薪）

12 angel
（天使）

13 Christmas card
（クリスマスカード）

14 candle
（ロウソク）

15 snowman
（雪だるま）

16 fireplace
（暖炉）

17 fire
（火）

18 Christmas cake
（クリスマスケーキ）



Santa's Workshop

サンタさんのおもちゃ工場

絵本のパティを／でさわると始まります。



サンタさんのおもちゃ工場はどんな感じかな？
制限時間内に沢山のおもちゃをキャッチするゲームです。

1



“Let's put the presents into the sack.”
（プレゼントを袋に入れよう！）
“Catch the falling presents.”（上から落とされるプレゼントをキャッチするんだよ。）とサンタクロースが言います。
“Use the buttons.”
（ボタンを使ってね。）
“Push the button.”
（ボタンを押してね。）
●ボタンを押すとゲームがスタートします。

2



●●ボタンを押すとサンタクロースが左右に移動します。
小人は左右に移動し、おもちゃを落とすとき、
“Here you go.”（行くよ。）と言います。
小人の動きに合わせて移動しておもちゃを袋に入れましょう。
おもちゃを袋に入れられないと
“Oops!”（おっと！）と言います。

3



おもちゃを袋に入れると、そのおもちゃの名前をサンタクロースが言い、数字が1つ増えます。
例：“Teddy bear.”（テディベア。）
“Ball.”（ボール。）
“Book.”（本。）
“Doll.”（人形。）
“Toy car.”（おもちゃの車。）
“Robot.”（ロボット。）

4

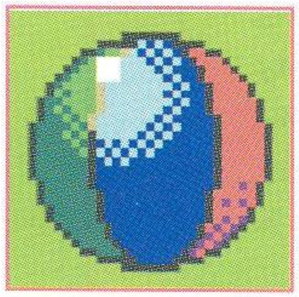


制限時間内に沢山のおもちゃを袋に入れましょう。
制限時間内に3個以上袋に入れられればゲーム成功です。
2個以下の場合はゲーム失敗です。

登場するアイテムの英文と和訳



teddy bear
（テディベア）



ball
（ボール）



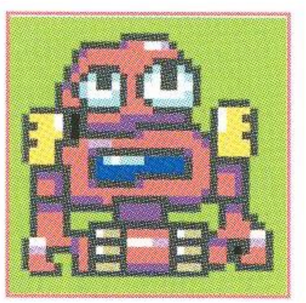
book
（本）



doll
（人形）



toy car
（おもちゃの車）



robot
（ロボット）

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



サンタさんのおもちゃ工場では子供達に配るおもちゃを小人さんが大忙しで作っています。おもちゃを袋にキャッチできたときにはサンタさんが英語でおもちゃの名前を教えてくれるので真似して言ってみましょう。いろいろなおもちゃの名前を英語で言えるようになったら、今年のクリスマスプレゼントのお願いを英語で言ってみましょう。



Let's Make Some Sweets

お菓子を作ろう

絵本のママをでさわると始まります。



タッチペンを使います。

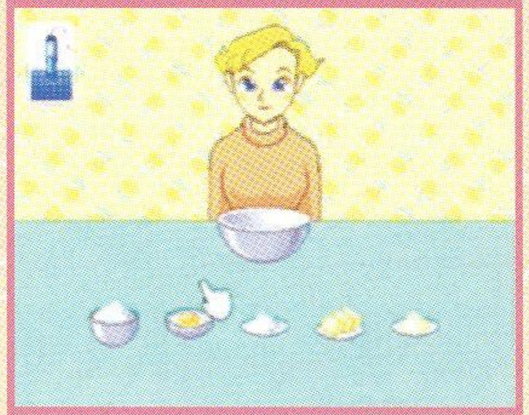
お菓子作りのお手伝いをしましょう。
ママの取って欲しいものを渡してあげるイベントです。

1



“Use the pen.”
（ペンを使ってね。）
“Click the pen on the tablet.”
（タブレットをペンで押してね。）
でタブレットの上を押すとイベントがスタートします。

2



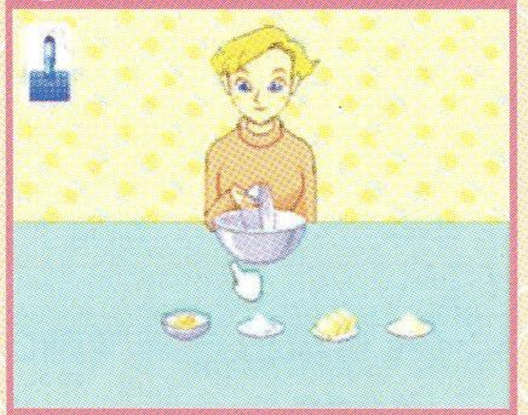
お菓子作りのお手伝いをしましょう。
ママが “Pass me the ～ .”（～を取ってね。）と言います。
例：“Pass me the flour.”（小麦粉を取ってね。）
“Pass me the egg.”（卵を取ってね。）
“Pass me the sugar.”（砂糖を取ってね。）
“Pass me the butter.”（バターを取ってね。）
“Pass me the baking powder.”
（ベーキングパウダーを取ってね。）
パパが “OK!”（いいよ。）と答えます。

3



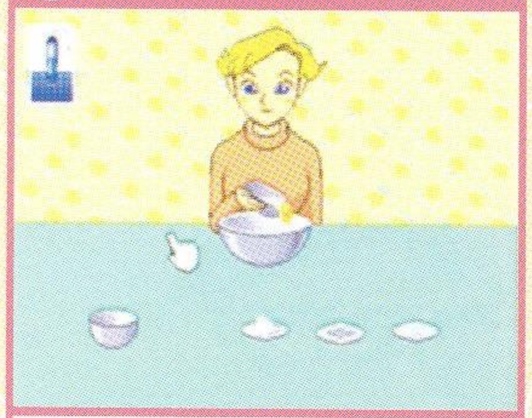
をタブレットの上で動かすと画面のが動きます。
を移動させママの欲しがっている材料を探してで押しましょう。

4



選んだ材料をママの胸元まで移動させ、を押しましょう。
パパが “Here you are.”
（はい、どうぞ。）と言います。

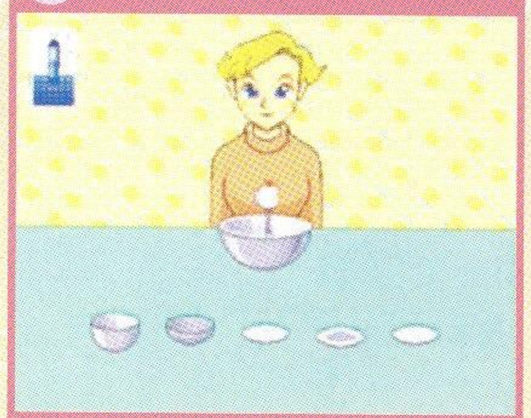
5



正解の場合は
“Thank you.”
（ありがとう。）とママが言います。
不正解の場合は
“No. I said ～.”
（いいえ、私が言ったのは～よ。）
ともう一度教えてくれます。

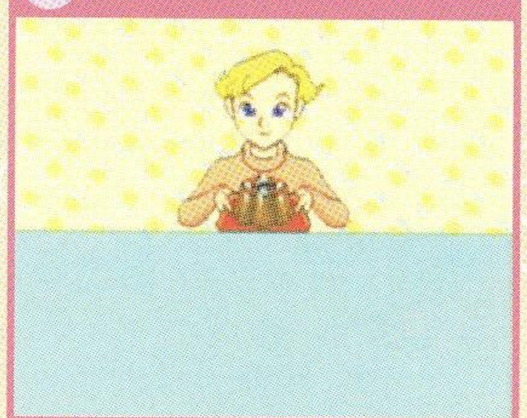
②～④を繰り返して必要な材料をママに渡しましょう。

6



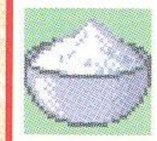
必要な材料を入れ終わると
“Mix them well.”
（混ぜてね。）とママが言います。
“Move the pen on the tablet.”
（タブレットの上でペンを動かしてね。）
タブレットの上で✎を押しながら動かして材料を混ぜましょう。

7

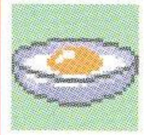


混ぜ終わると
“OK!”（オーケー。）
“Let's put it into the oven.”
（オーブンに入れましょう。）
とママが言います。画面が変わり、ママができあがったお菓子を持ってます。お菓子の種類は2種類です。
例：“Wow! The cake's ready.”
（わぁ！ケーキができたね。）
“Wow! The cookies are ready.”
（わぁ！クッキーができたね。）

材料一覧



flour
（小麦粉）



egg
（卵）



sugar
（砂糖）



butter
（バター）



baking powder
（ベーキングパウダー）

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



ママを手伝いながらお菓子作りをします。VOL.1～VOL.3までにすでに出てきた単語もいくつかあります。“The ～ is/are ready.” という表現は「～ができたわ。」というときに使います。例えば“The breakfast is ready.” と言えば「朝ごはんができたわよ。」となります。日常の様々な場面で活用してみてください。



Here's Santa

サンタがやってきた

☆ を🖌でさわるとゲームやイベントが始(はじ)まります。

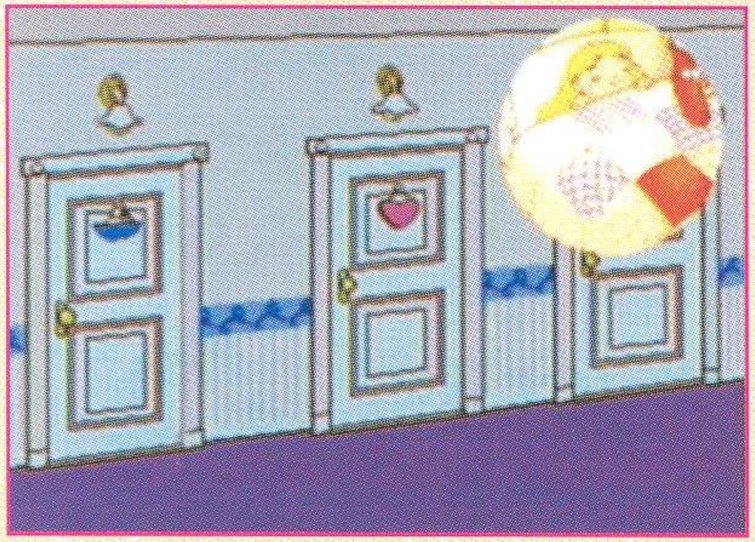
★ がついたものに🖌でさわることができます。



クリックポイントの英文と和訳

1 Here's Santa
（サンタがやってきた）

2 Santa Claus
（サンタクロース）
※詳細は本紙 P25



※このページの初期画面は絵本のイラストと異なります。☆2のサンタクロースのイベントを行った後は画面にサンタクロースが登場します。

3 煙突ゲームを行う前
※詳細は本紙 P27
煙突ゲームを行った後
※詳細は本紙 P29

4 煙突ゲームを行う前
※詳細は本紙 P27
煙突ゲームを行った後
※詳細は本紙 P29

5 煙突ゲームを行う前
※詳細は本紙 P28
煙突ゲームを行った後
※詳細は本紙 P29

6 Bow-wow.
（ワンワン。）

7 fireplace
（暖炉）

8 firewood
（薪）

9 snowman
（雪だるま）

10 candle
（ロウソク）

11 Christmas card
（クリスマスカード）

12 angel
（天使）

13 sack
（袋）



The Chimney Game

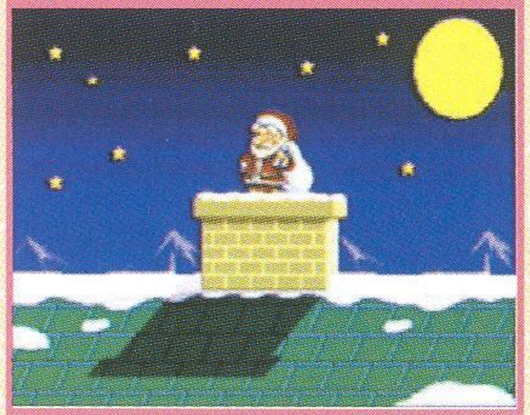
煙突ゲーム

絵本のサンタを🖊でさわると始まります。



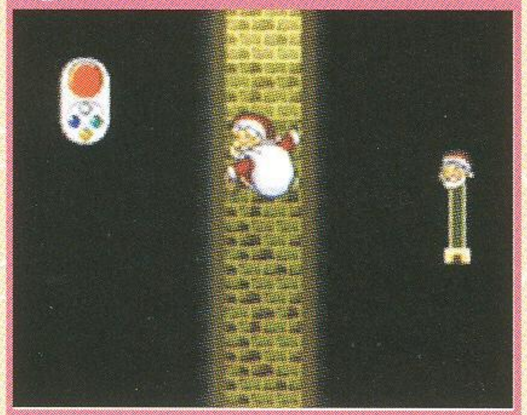
サンタクロースと一緒に煙突を登り降りしましょう。
煙突からすべり落ちないように登ったり、降りたりするゲームです。

1



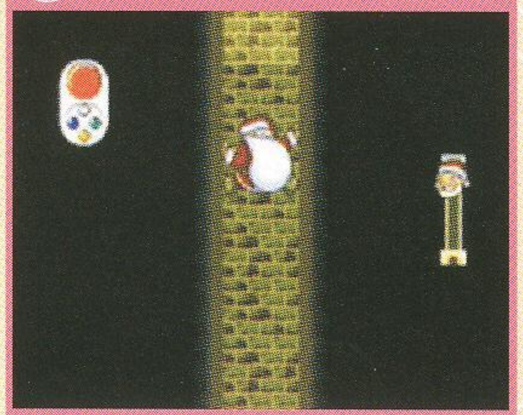
サンタクロースが屋根の煙突の上で
“ Let's give the children their presents.”
（子供達プレゼントをあげよう！）
“Here we go!”
（よいしょっ。）
と言って煙突に入ります。

2



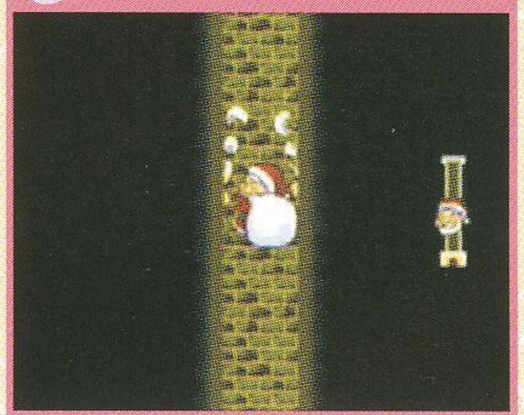
“Use the buttons.”
（ボタンを使ってね。）
“Push the button.”
（ボタンを押してね。）
🔴ボタンを押すとゲームがスタートします。
“Down the chimney we go!”
（煙突を降りよう！）

3



🟢ボタンを押すと
“Right.”（右。）
🔵ボタンを押すと
“Left.”（左。）
とサンタクロースが言ってそれぞれの手を下げます。
🟢ボタンと🔵ボタンを交互に押して煙突を下りましょう。

4



同じボタンを続けて3回押してしまうとサンタクロースの手が滑ってしまい
“Oops!”（わわわっ！）
“Wee!”（ひゃ～！！）
と言ってサンタクロースが下に落ちてしまいます。

5



落ちている途中で
“That was scary.”
(危なかった〜。)
と言って踏ん張って止まることもあります。
そのまま落ちてしまった場合はサンタクロースが
“Ouch!”(痛い〜。)
と言って暖炉から転がり落ちて真っ黒になってしまいます。

6



無事に最後まで降りられた場合は
サンタクロースが
“Here we are.”
(到着。)と
言います。

7



初期画面に戻ると、サンタクロースが子供達の部屋の前にいます。暖炉から転がり落ちてしまった場合は真っ黒なサンタクロースです。
初期画面上にサンタクロースが表示されているときに絵本のサンタクロースをペンで押すと…。

8



“It's time to go.”
(もう、行く時間だ。)
“Here we go!”
(よいしょっ。)
と言って暖炉に入り、
“Up the chimney we go!”
(煙突を登ろう!)
とサンタクロースが言って煙突を登って行くゲームがスタートします。
操作は降りるときと同様です。

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



ここではサンタさんがright(右)、left(左)と手を交互に出しながら煙突の登り降りをします。右・左は日常的によく使う言葉ですのでぜひ覚えてください。また、ここでサンタさんが手をすべらせて煙突を落ちて行くときに“Whee!”と言います。この“Whee!”は何かを滑って行くときによく使う言葉です。例えば子供が滑り台を滑っていくようなときに楽しそうに“Whee!”と使うことができます。



Christmas Eve Dreams

クリスマスイブの夢

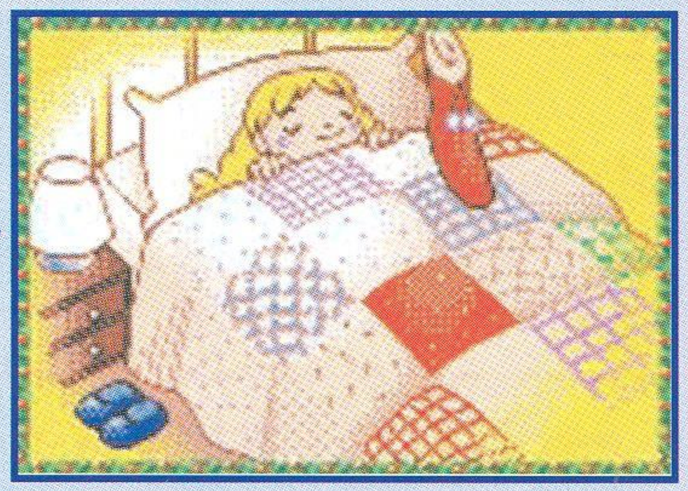
絵本の子供部屋を🖊でさわると始まります。

※本紙P25「煙突ゲーム」を行う前、初期画面にサンタクロースがいないときに限ります。

子供達が寝ている部屋の様子を見ることができます。

すぐに初期画面に戻りたいときは●ボタンを押す、または🖊で絵本をさわると戻ります。

Patty（パティ）



“Zzzzzz....”

（グーグー）

“Santa Claus,”

（サンタクロース、）

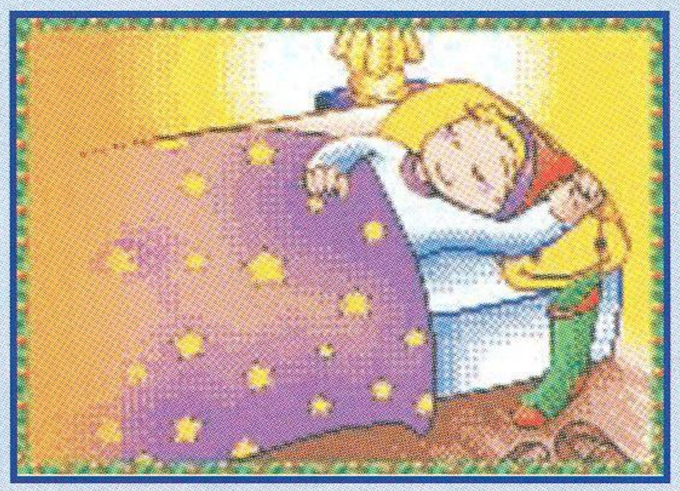
※以下の音声の中からランダムで1つ出力

“I'd like a doll.”（私は人形が欲しいわ。）

“I'd like a teddy bear.”（私はテディベアが欲しいわ。）

“I'd like a ball.”（私はボールが欲しいわ。）

Kevin（ケビン）



“Zzzzzz....”

（グーグー）

“Santa Claus,”

（サンタクロース、）

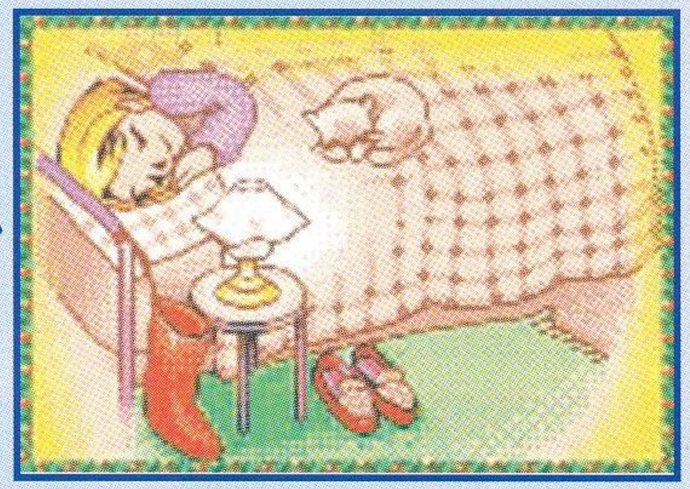
※以下の音声の中からランダムで1つ出力

“I'd like a jigsaw puzzle.”（僕はジグソーパズルが欲しいよ。）

“I'd like a toy car.”（僕はおもちゃの車が欲しいよ。）

“I'd like a robot.”（僕はロボットが欲しいよ。）

Paula
（ポーラ）



“Zzzzzz....”
（グーグー）
“Santa Claus,”
（サンタクロース、）

※以下の音声の中からランダムで1つ出力

“I'd like a book.”（私は本が欲しいわ。）
“I'd like a necklace.”（私はネックレスが欲しいわ。）
“I'd like a bag.”（私はバッグが欲しいわ。）

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



英語ではサンタクロースのことをSanta Clausと書きClausの部分は「ス」ではなく[z]というにごった音で終わります。クリスマスにまつわる言葉は日本語として定着しているものが沢山ありますが(メリークリスマス、クリスマスカード、エンジェルなど)、英語と日本語の発音の違いに注意して聞いてみてください。



Don't Wake the Child

子供を起こさないでね

絵本の子供部屋を🖌でさわると始まります。

※本紙P25「煙突ゲーム」を行った後、初期画面にサンタクロースがいるときに限ります。



子供達にプレゼントをあげましょう。
子供達を起こさないようにベットに近づき、プレゼントをあげるゲームです。

1



“Don't wake the child.”
（子供を起こしちゃダメだよ。）
“Use the buttons.”
（ボタンを使ってね。）
“Push the button.”
（ボタンを押してね。）
●ボタンを押すとゲームがスタートします。

2



サンタクロースは●ボタンを押すと
“Tiptoe.”
（忍び足。）と
言って少し移動
●を押すと
“Crouch.”
（しゃがむ。）と
言って、しゃがんで隠れます。

3



移動しているときに音を立ててしまうと子供が起きそうになってしまうので、しゃがんで隠れましょう。
少しの間しゃがんでいると子供はまた寝息をたてて寝てしまいます。

4



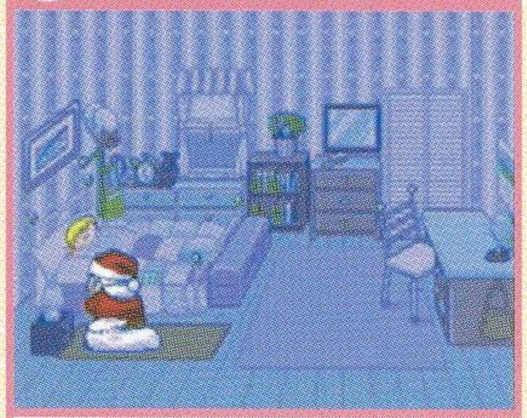
子供が起きそうなときに●を押して進んでしまった場合、または●ボタンを押さずに立ったままで約10秒経つと、
“Santa Claus.”（サンタさん〜。）
と言い子供が起きてしまいます。
“Oops!”（わわわっ！）
“Run away.”（逃げろ！）
とサンタが言ってゲーム失敗です。

5



無事に枕元まで辿り着くと
“What would you like?”
（何が欲しいのかな？）と
サンタクロースがたずねます。
“I'd like a ～.”
（～が欲しい。）と
子供が寝言を言います。
例： “I'd like a teddy bear.”
（テディーベアが欲しいなぁ。）

6



“OK!”
（オーケー！）
“Here you are.”
（はい、どうぞ。）と
言って、サンタクロースが靴下にプレゼントを入れ、ゲーム成功です。

子供達の欲しいプレゼント

Patty（パティ）
doll（人形）
teddy bear（テディーベア）
ball（ボール）

Kevin（ケビン）
jigsaw puzzle（ジグソーパズル）
toy car（おもちゃの車）
robot（ロボット）

Paula（ポーラ）
book（本）
necklace（ネックレス）
bag（バッグ）

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



子供達の枕元までプレゼントを届けましょう。サンタさんは子供達を起こさないようにtiptoe(つま先歩き)をしたり、子供が起きそうになると慌ててcrouch(しゃがむ)します。他にwalk(歩く)、run(走る)、stop(止まる)など様々な動作を組み合わせて遊んでみると楽しいでしょう。またここでは子供達は “I'd like a ～.”（～が欲しいな。）と言います。これは “I want a ～.” よりも丁寧な言い方になります。ぜひ覚えましょう。



Thank You, Santa

ありがとう！サンタ！

☆ を🖌でさわるとゲームやイベントが始(はじ)まります。

★ がついたものに🖌でさわることができます。

クリックポイントの英文と和訳

1 Thank You, Santa
（ありがとう! サンタ!）

2 Thank you, Santa.
（ありがとう! サンタ!）
Come again next year!
（来年もまた来てね。）
Ho! Ho! Ho!
（ほっほっほ〜！）
See you next year.
（また、来年！）

3 Off we go to the next town.
（次の街に行こう。）
※詳細は本紙 P33

4 Where's a house with children?
（子供のいる家はどこかな？）
※詳細は本紙 P35

5 house
（家）

6 cloud
（雲）

7 window
（窓）



Watch Out for the Stars

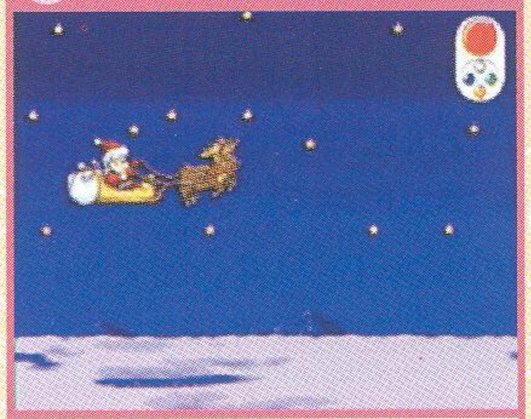
お星さまに気をつけて！

絵本のサンタクロースを／でさわると始まります。



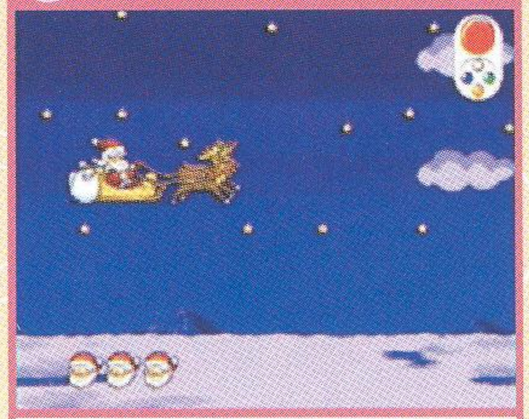
トナカイに乗って町まで行きましょう。
星や雲を避けながら進んでいくゲームです。

1



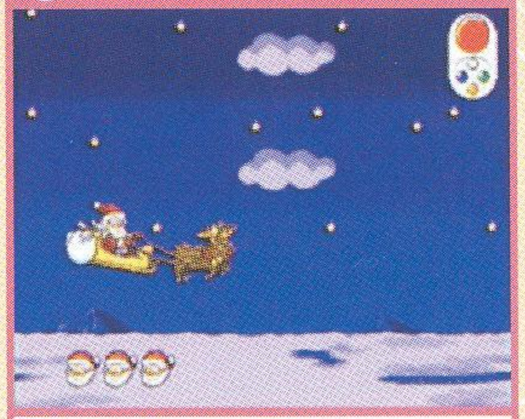
“Watch out for the big stars!”
（大きな星に気をつけて。）と
サンタクロースが言います。
“Use the buttons.”
（ボタンを使ってね。）
“Push the button.”
（ボタンを押してね。）
●ボタンを押すとスタートします。

2



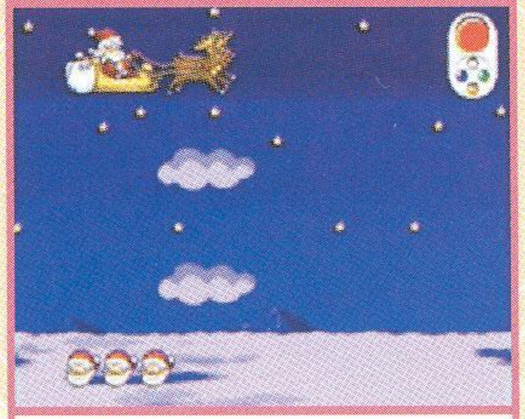
サンタクロースが
“Let's go!”（行こう！）
と言いゲームが始まります。

3



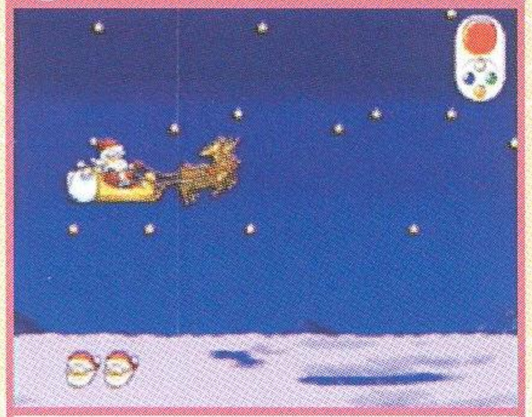
○ ボタンで上移動
● ボタンで下移動
● ボタンで停止します。
※停止しているときに● ボタンを
押すと再び前に進みます。

4



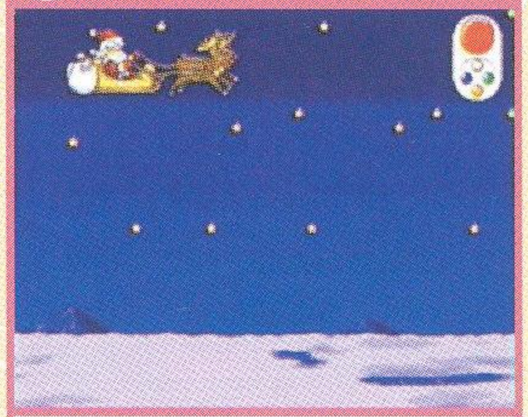
雲や星が近づいてくるとサンタクロースが指示を出します。
例：“Up.”（上がって。）
“Down.”（下がって。）
“Stop.”（止まれ。）
“Go.”（行け！）
サンタクロースが指示したボタンをすぐに押して向かってくる雲や星を避けましょう。

5



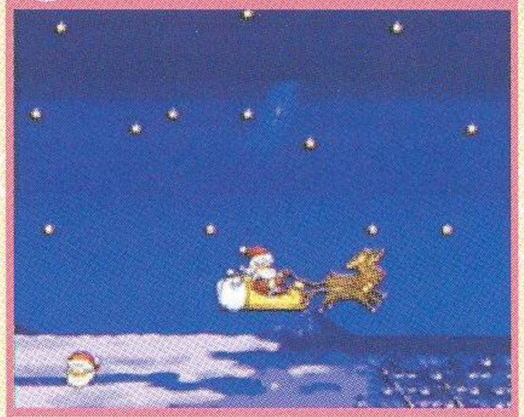
向かってくる雲や星にぶつかってしまうと
“Oops!”（おっと！）と
言って🎅が1つ減ります。

6



3つある🎅が全部無くなってしまうと
“Oh, no!”（ひゃ〜!!）と
言いゲーム失敗です。

7



向かってくる雲や星を避けて次の街まで辿り着けたらゲーム成功です。
“Here we are.”（到着〜。）
“There's the town!”（街だ！）
とサンタクロースが言ってゲームが終わります。

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



ここではサンタさんがお星さまや雲にぶつからないように“Up.”（上。）、“Down.”（下。）、“Stop.”（止まれ。）、“Go.”（行け。）の指示を出してくれるので、それをよく聞いて進みましょう。up、down、stopなどは日本語としてもよく使われますが、発音が違いますのでその違いに注意して聞いてみてください。



Where Next?

次はどこ？

絵本のトナカイを／でさわると始まります。



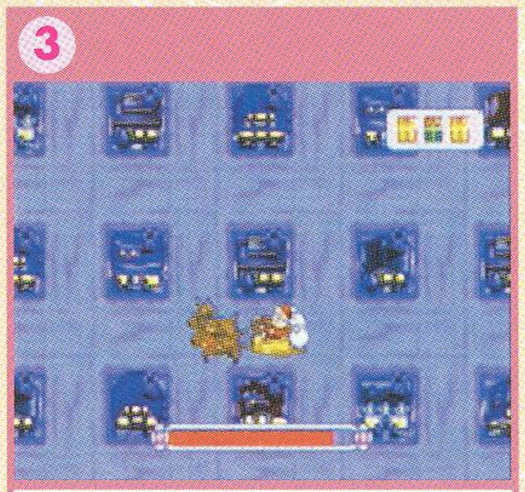
子供達にプレゼントを届けましょう。
子供達のいる家を探すゲームです。



“Use the buttons.”
（ボタンを使ってね。）
“Push the button.”
（ボタンを押してね。）
● ボタンを押すとゲームがスタートします。



トナカイは○ボタンでまっすぐに移動
● ボタンで左に曲がり、
● ボタンで右に曲がります。



“Which way should I go?”
（どっちに行けばいいのかな？）とサンタが言います。
子供のいる家の方向をトナカイが指示します。
例： “Straight.”（まっすぐ。）
“Right.”（右。）
“Left.”（左。）



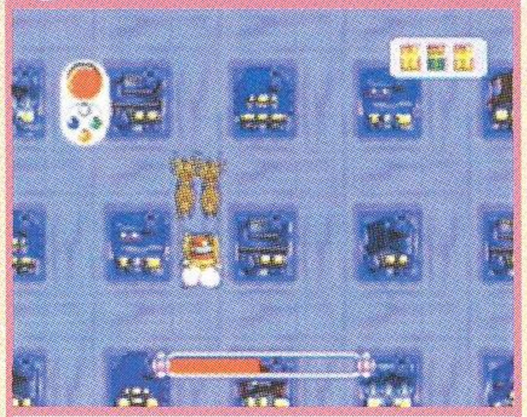
トナカイが指示する方向のボタンを押してソリを進ませましょう。

5



不正解の場合は
“No, not that way.”
(こっちじゃないよ。)
とトナカイが教えてくれます。
“Oops!”
(おっと！)
とサンタクロースが言ってトナカイが元の位置まで戻るので、もう一度選択し直します。

6



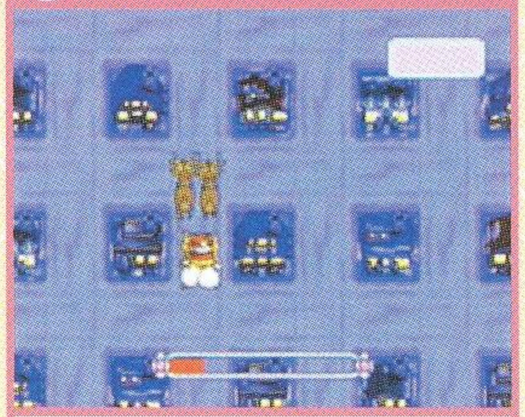
正解の場合は次の十字路までトナカイが進みます。
③～⑥までを繰り返して子供のいる家を探しましょう。
家に辿り着くと “This house has children.”(この家には子供がいるよ。)と、トナカイが教えてくれます。
“OK!”(オーケー！)とサンタクロースが言って家の横で止まります。

7



プレゼントを配りましょう。
“Push the button.”(ボタンを押してね。)
●ボタンを押すとプレゼントを配ります。
“A present.”(プレゼントだ！)
“Thank you, Santa.”(ありがとう！サンタ！)と子供が言って喜びます。
“Ho! Ho! Ho!”(ほっほっほ～！)
“Let's go to the next house.”
(次の家に行こう！)
とサンタクロースが言って次の十字路まで進みます。

8



③～⑦を繰り返して制限時間以内に3回プレゼントを配るとゲーム成功です。
制限時間以内に3回プレゼントを配れなかった場合はゲーム失敗です。

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



ここでは煙突ゲームで学習したright(右)、left(左)を使って子供のいる家にサンタさんがプレゼントを配りに行くのをお手伝いします。トナカイがまっすぐ(straight)行くのか、右(right)または左(left)に曲がるのかを教えてくれます。right、leftが十分に聞き取れないようでしたら、もう一度煙突ゲームにもどってサンタさんが言うのをよく聞いてみましょう。

4 It's Christmas
クリスマスだよ

☆ を🖌でさわるとゲームやイベントが始(はじ)まります。

★ がついたものに🖌でさわることができます。



クリックポイントの英文と和訳

1 It's Christmas
（クリスマスだよ）

2 Let's sing a song.
（歌をうたおう！）
※詳細は本紙 P41

3 Merry Christmas!
（メリークリスマス！）
Do you like our Christmas tree?
（我が家のクリスマスツリーはどう?）

4 Help me decorate the tree, Nemo.
（クリスマスツリーを飾ってね。）
OK!
（オーケー！）
※詳細は本紙 P43

5 present
（プレゼント）

6 tinsel
（モール）

7 fireplace
（暖炉）

8 fire
（火）

9 firewood
（薪）

10 Christmas card
（クリスマスカード）

11 stocking
（靴下）

12 snowman
（雪だるま）

13 stickers
（シール）

14 ink pad
（インクパッド）

15 stamps
（ハンコ）

16 color pencils
（色鉛筆）

17 Let's make a Christmas card.
（クリスマスカードを作ろう。）
※詳細は本紙 P45

18 star
（星）

19 bell
（ベル）

20 candy cane
（杖型キャンディ）

21 Santa Claus
（サンタクロース）

22 house
（家）

23 ribbon
（リボン）

24 candle
（ロウソク）

25 gingerbread man
（ジンジャークッキー）

ニーモー家の自己紹介

絵本4ページを開くとニーモー家の自己紹介が始まります。
自己紹介が終わると絵本と同様の画面が表示され、絵本を でさわることができるようになります。

Hi.
（ハーイ！）
I'm Nemo's mom.
（私はニーモのママよ。）
Nice to meet you.
（会えてうれしいわ。）



Hi.
（ハーイ！）
I'm Nemo's dad.
（僕はニーモのパパだよ。）
Nice to meet you.
（会えてうれしいよ。）

Hi.（ハーイ！）
I'm Nemo.（僕はニーモだよ。）
Nice to meet you.（会えてうれしいよ。）



Let's Sing "We Wish You a Merry Christmas"

「We Wish You a Merry Christmas」を歌おう！

絵本のニーモを🖊でさわると始まります。

「We Wish You a Merry Christmas」を歌いましょう。



“Push the button.”（ボタンを押してね。）

●ボタンを押すと

“Let's sing ‘We Wish You a Merry Christmas.’ ”（「We Wish You a Merry Christmas」を一緒に歌おう。）と言って始まります。

画面下に表示された歌詞が曲に合わせて色が変わります。

We Wish You a Merry Christmas 歌詞と日本語訳

We wish you a merry Christmas.	楽しいクリスマスを過ごしてください
We wish you a merry Christmas.	楽しいクリスマスを過ごしてください
We wish you a merry Christmas.	楽しいクリスマスを過ごしてください
And a happy new year.	そして新しい年が幸福でありますように

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



ニーモ一家と一緒に歌をうたいましょう。“We wish you ～.”というのは相手に対して「～でありますように。」という願いを込めるときに使います。また“merry”というのは「陽気な」という意味で、相手に対して「とても楽しいクリスマスを送ってくださいね。」という願いがこの歌にはこめられています。



Let's Decorate the Christmas Tree

クリスマスツリーの飾り付けをしよう

絵本のママを🖊でさわると始まります。



ママのお手伝いをしましょう。
クリスマスツリーの飾り付けをするイベントです。

1



“Choose a decoration.”
（好きな飾りを選んでね。）
“Use the pen and the button.”
（ペンとボタンを使うよ。）
“Click the pen on the tablet.”
（タブレットをペンでクリックしてね。）
🖊でタブレットの上を押すとイベントがスタートします。
🖊をタブレットの上で動かすと画面の👆が動きます。👆を移動させ好きな飾りを選んで🖊を押しましょう。

2



飾りを選択するとニーモが飾りの名前を教えてくれます。
例：“Bell.”（ベル。）
“Angel.”（天使。）
“Candy cane.”（杖型キャンディ。）
“Gingerbread man.”（ジンジャークッキー。）
“Star.”（星。）
“Stocking.”（靴下。）
“House.”（家。）
好きな飾りを選んでツリーの上に飾り付けをしましょう。

3



ツリーには10個の飾りが付けられます。
飾り付けたものをやり直したい場合は🧻を選びましょう。
🧻で、ツリーの上のやり直したい飾りを選んで🖊押すと、飾りを消すことができます。

4



完成したら●ボタンを押しましょう。
“Finished!”（できた！）と
ニーモが言って部屋が暗くなり、電飾が光ります。
“It looks beautiful.”
（きれいに飾れたね。）
もう一度●ボタンを押すと初期画面に戻ります。
飾り付けが初期画面のツリーに反映されています。

登場するアイテムの英文と和訳



bell
（ベル）



angel
（天使）



candy cane
（杖型キャンディー）



gingerbread man
（ジンジャークッキー）



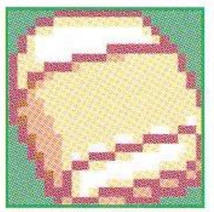
star
（星）



stocking
（靴下）



house
（家）



eraser
（消しゴム）

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



クリスマスの飾りで最もポピュラーなものの一つに“gingerbread man”（ジンジャークッキー）があります。これはショウガの味のついた人の形をしたクッキーです。“Gingerbread Man(Boy)”という昔からの民話もあるほど英語圏の子供達には親しまれています。またクリスマスの靴下のことは“sock”ではなく“stocking”といいます。片一方だけなので単数形です。



Let's Make a Christmas Card

クリスマスカードを作ろう

絵本のクリスマスカードをでさわると始まります。



ニーモのお手伝いをしましょう。
クリスマスカードを作るイベントです。

1



“Use the pen and the buttons.”
（ペンとボタンを使うよ。）
“Push the button.”
（ボタンを押してね。）
●ボタンを押すとイベントがスタートします。

2



“Choose which card you want.”
（どのカードにするか選んで！）とニーモが言います。●●ボタンを押すと選択、●ボタンを押すと決定します。
“Let's decorate it”（飾り付けよう）とニーモが言い、飾り付けが始まります。をタブレットの上で動かすと画面のが動きます。を移動させ好きな飾りを選んでを押しましょう。

3



飾りを選択するとニーモが飾りの名前を教えてくれます。
例：“Merry Christmas.”（メリークリスマス。）
“Bell.”（ベル。）
“Angel.”（天使。）
“Candy cane.”（杖型キャンディ。）
“Gingerbread man.”（ジンジャークッキー。）
“Star.”（星。）
“Stocking.”（靴下。）
“House.”（家。）
好きな飾りを選んでカードの上に飾り付けをしましょう。

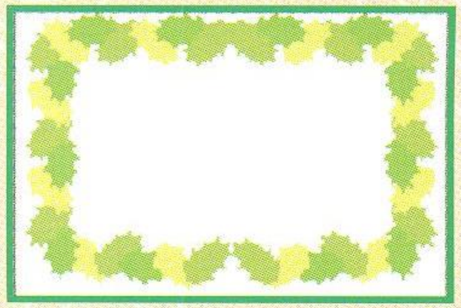
4

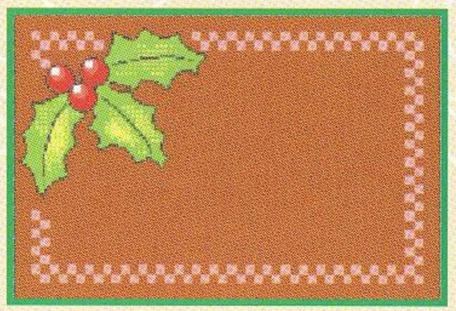


カードには6個の飾りが付けられます。飾り付けたものをやり直したい場合はを選びましょう。
で、カードの上のやり直したい飾りを選んで押すと、飾りを消すことができます。

完成したら●ボタンを押しましょう。
イベントが終わります。

登場するカードの種類とアイテムの英文と和訳










bell
（ベル）



angel
（天使）



candy cane
（杖型キャンディー）



gingerbread man
（ジンジャークッキー）



star
（星）



stocking
（靴下）



house
（家）



eraser
（消しゴム）

ナミコ先生のワンポイントアドバイス



クリスマスのカードやクリスマスリースなどの装飾に使うヒイラギのことを英語では“holly”といいます。常緑樹であるヒイラギの葉っぱの緑は「永遠」の象徴であるともいわれています。ここにもクリスマスになじみのある飾りを紹介していますので、実際にクリスマスの時期にはカードを作ってみるのも楽しいですね。



SEGAは株式会社セガの登録商標です。

HPC-6107
9P2-0144A

ECCジュニアのはじめて英語
Merry Christmas, Patty!
1

株式会社 セガトイズ